

広報

かに

2014 (平成26年)

4/1



特集

P2

平成26年度予算

4本柱を重点に、 市民生活を向上

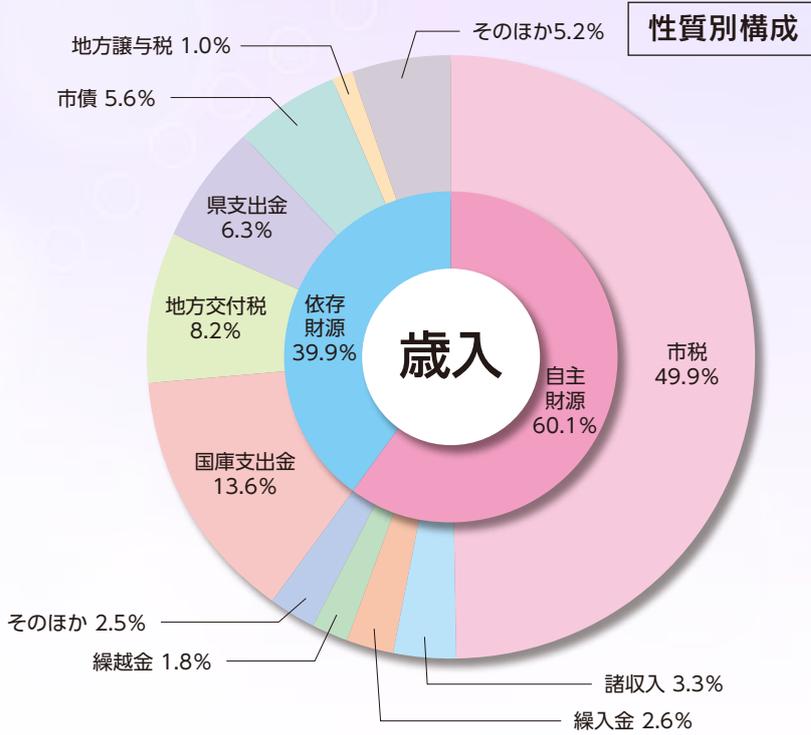
可児市社会貢献システム	…6
若い世代と地域の課題を話し合おう	…10
うるおいライフ	…12
フラッシュ・カニ	…14
暮らし情報局	…16
ようこそ!市長室へ	…18

市は、「子育て世代の安心づくり」など4本柱を重点に、市民生活の向上と市の魅力づくりに取り組みます。

4本柱を重点に、市民生活を向上

市は「若い世代が住みたいと感じる魅力あるまちの創造」を目標とし、「高齢者の安気づくり」「子育て世代の安心づくり」「地域・経済の元気づくり」「まちの安全づくり」の4つを重点方針と位置付け、市民生活の向上と市の魅力づくりに取り組みます。

277億2,000万円



区分	26年度	25年度	増減(%)	
自主財源	市税	138億2,000万円	136億4,000万円	1.3
	諸収入	9億813万円	7億6,889万円	18.1
	繰入金	7億1,059万円	8億2,209万円	△13.6
	繰越金	5億円	5億円	0.0
	その他	7億2,492万円	7億2,762万円	△0.4
小計	166億6,364万円	164億5,860万円	1.2	
依存財源	国庫支出金	37億8,247万円	30億7,908万円	22.8
	地方交付税	22億8,000万円	24億円	△5.0
	県支出金	17億4,440万円	16億3,332万円	6.8
	市債	15億4,250万円	19億円	△18.8
	地方譲与税	2億9,000万円	3億円	△3.3
	その他	14億1,699万円	12億900万円	17.2
小計	110億5,636万円	105億2,140万円	5.1	
合計	277億2,000万円	269億8,000万円	2.7	

自主財源：市税・使用料など市が自主的に収入する財源

依存財源：国や県から配分される財源と借入金

市税：市民税、固定資産税、都市計画税、軽自動車税など

市債：施設の建設や土木工事など、多額の費用を要するとき、また世代間の公平な負担を図るため、費用の一部を金融機関などから借り入れる資金

地方譲与税：国税のうち、一定の基準により国から地方へ譲与するもの

住民生活に密着したメリハリ予算

新年度予算は、四つの重点方針に関連する事業を優先すると同時に、外部資金を積極的に活用するなど、将来世代に過度な負担を掛けないよう健全財政を堅持しています。

歳入は、企業収益の回復傾向の影響や企業誘致の結果、市税の増額を見込んでいます。また、国県支出金やネーミングライツ(命名権)料などの増額の一方で、基金の取り崩しや市債の発行を抑えています。

歳出は、消費税引き上げの影響を緩和するための臨時給付金、介護施設整備補助金、障がい者自立支援費などの民生費が大幅に増えています。土木費は、坂戸市内の運動公園整備事業が昨年度中にほぼ完了したため、大きく減少しました。その他、中学校の空調設備工事、小学校のトイレ改修工事、水道管の耐震補強工事など、住民生活に密着した施設整備などに力を入れています。

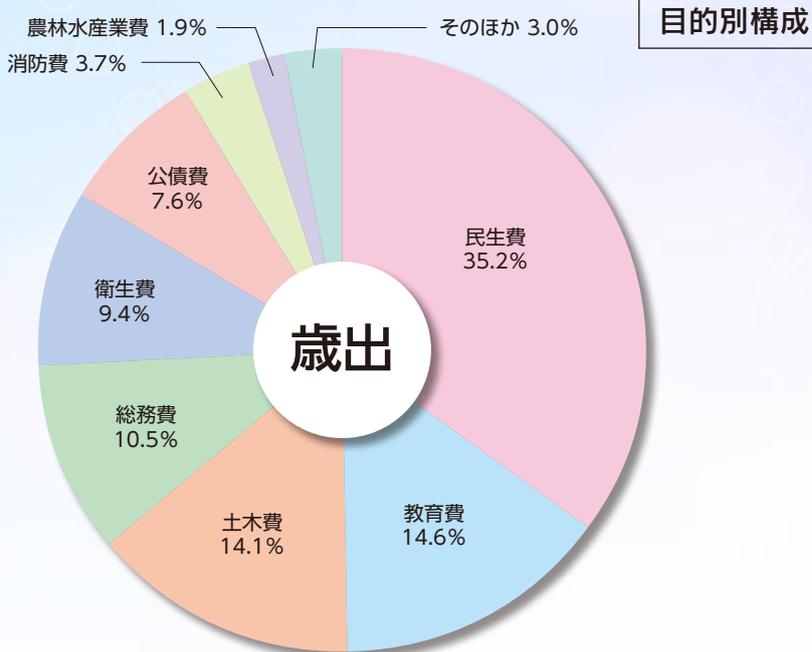
急速な少子高齢化や施設の老朽化など、本市を取り巻く財政状況は厳しさを増していますが、「若い世代が住みたいと感じる魅力あるまちの創造」を目指して、「対話と共感」による市民中心のまちづくりを念頭に、効果的・効率的な財政運営を行います。

市民1人当たりの歳出予算額

支 出	
民生費	9万6,869円
教育費	4万255円
土木費	3万8,882円
総務費	2万8,750円
そのほか	7万323円
合 計	27万5,079円

※平成26年3月1日人口で計算(10万771人)

一般会計



予算説明会を開催

市は、現在市が取り組んでいる施策などを市民の皆さんに分かりやすく理解いただけるよう「行政の見える化」に取り組んでいます。これまで各地区での懇談会などを開催してきましたが、平成26年度予算の概要について、市長や市幹部から市民の皆さんに直接説明する機会を設けることとしました。

市は、「若い世代が住みたいと感じるまちの創造」を目標として、各重点事業に取り組んでいます。若い方々をはじめ、多くの皆さんのご来場をお待ちしています。

日 時 4月18日(金)午後7時～9時
場 所 文化創造センター・アーラ
参加費 無料

※無料託児(先着10人)あり。希望者は4月15日(火)までに財政課に申し込む。



高齢者大学での講演の様子

区 分	26年度	25年度	増減(%)
民 生 費	97億6,163万円	89億6,831万円	8.8
教 育 費	40億5,657万円	35億6,275万円	13.9
土 木 費	39億1,822万円	46億3,433万円	△15.5
総 務 費	28億9,713万円	26億1,777万円	10.7
衛 生 費	26億849万円	27億6,260万円	△5.6
公 債 費	21億759万円	21億8,235万円	△3.4
消 防 費	10億3,785万円	10億3,341万円	0.4
農 林 水 産 業 費	5億2,902万円	5億3,425万円	△1.0
そ の ほ か	8億350万円	6億8,423万円	17.4
合 計	277億2,000万円	269億8,000万円	2.7

民生費：子ども、高齢者、障がい者などの福祉に要する経費
 教育費：学校、公民館、文化などの教育に要する経費
 土木費：道路、公園、住宅、河川などの整備に要する経費
 総務費：選挙や戸籍、徴税、市の財産管理などに要する経費
 衛生費：ごみ処理、リサイクル、保健衛生などに要する経費
 公債費：市債の返済に要する経費
 消防費：消防活動、地域防災組織の育成など災害対策に要する経費

特別会計

区 分	26年度	25年度	増減(%)
国 民 健 康 保 険 事 業	111億3,650万円	108億2,650万円	2.9
後 期 高 齢 者 医 療	9億1,900万円	8億2,600万円	11.3
介 護 保 険	57億6,690万円	55億2,120万円	4.5
自 家 用 工 業 用 水 道 事 業	1億5,710万円	1億5,250万円	3.0
公 共 下 水 道 事 業	31億1,100万円	29億8,200万円	4.3
特 定 環 境 保 全 公 共 下 水 道 事 業	2億4,800万円	2億4,500万円	1.2
農 業 集 落 排 水 事 業	1億7,200万円	1億7,200万円	0.0
可 児 駅 東 土 地 区 画 整 理 事 業	850万円	1億3,000万円	△93.5
財 産 区 (5 地 区 の 計)	2,110万円	2,020万円	4.5
合 計	215億4,010万円	208億7,540万円	3.2

企業会計

区 分	26年度	25年度	増減(%)
水 道 事 業	29億7,400万円	29億6,280万円	0.4

特別会計・企業会計

業内容

市は、4つの重点方針を昨年度に引き続いて進め、若い世代の人が住みたいと感じる魅力あるまちを創造します。今年度の主な事業を紹介します。

重点方針 1 高齢者の安気づくり (67億6,540万円)

生きがい・健康づくり(自助)

◆健康づくり推進事業(361万円)

1回30分週2回のウォーキングをする「歩こう可児302」を市民運動として展開します。

◆成人各種健康診査事業(1億2,447万円)

生活習慣病に着目した特定健診と保健指導の推進により、市民の生涯にわたる健康増進を図るとともに、健康意識の向上を図ります。

安気に暮らせる地域づくり(共助)

◆在宅医療・介護推進事業(74万円)

施設系が中心の医療・介護から、可能な限り、住み慣れた生活の場において必要な医療・介護サービスが受けられ、安心して生活できる「地域包括ケアシステム」の構築に向けた取り組みを進めます。

安心な介護・医療の体制づくり(公助)

◆高齢者福祉施設整備事業(1億5,225万円)

高齢者福祉施設などを整備することにより、介護保険サービスの充実を図り、高齢者やその家族が安心して生活できる環境を創出します。



歩こう可児302の様子

重点方針 2 子育て世代の安心づくり (25億1,039万円)

マイナス10カ月から安心して子育てできる環境づくり

◆母子健康教育事業(629万円)

子どもを妊娠した時を子育ての起点と捉え、母子健康手帳の交付時に、親となる心構えの啓発や子育て支援に関する情報を提供するなど、子育てへの不安を解消するよう取り組むとともに、子育て家庭とのつながりを効果的に構築します。

子どもに寄り添い個々の力を伸ばす義務教育のまちづくり

◆子どものいじめ防止事業(1,109万円)

専門委員会で相談や通報を受けるほか、フリーダイヤルやインターネット相談など、相談ツールを拡げます。

◆可児市学校教育力向上事業(3,236万円)

スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを配置し、問題の解決に向けて児童生徒や保護者、学校職員へアドバイスなどを行います。小学校に上がった児童が学校生活に対応できないなどの問題に対応するためのカリキュラムを作成・実践し、子どもの育ちや学びの連続性を確保します。

子育て世代の元気・活力づくり

◆リフレッシュルート推進事業(349万円)

市内の名所・旧跡や四季折々の風光明媚な風景など多彩なスポットを結ぶルートを設定し、いろいろな目的で楽しんでいただけるよう、周知を行うとともに、必要な整備を行います。

◆駅前子育て等空間創出事業(1,455万円)

可児駅前の公共用地に“子育て・健康・賑わい”をテーマに、市の子育て支援を総合的に推進する機能を中核とした空間を創出するため、市民の意見を聞きながら、施設の基本設計などを行います。



リフレッシュルート

平成26年度予算 4つの重点方針の

主な事

重点方針 3 地域・経済の元気づくり (13億3,552万円)

「可児市」の“顔”づくり

- ◆美濃桃山陶の聖地調査・保存・PR事業(1,445万円)
県指定史跡大萱古窯跡群の牟田洞古窯跡と窯下古窯跡について、国史跡指定を目指して調査を行います。また、「美濃桃山陶の聖地」として内外に発信します。
- ◆美濃金山城跡整備事業(776万円)
国史跡指定に伴い、城跡の保存管理や整備活用の構想を含めた計画を策定します。眺望に配慮し、不要な樹木の伐採などを行うとともに、美濃金山城跡を中心とした文化財などの整備・活用を検討します。



牟田洞古窯跡

躍進する経済づくり

- ◆市道56号線(二野大森線)改良事業(4億1,900万円)
二野から大森を結ぶ道路整備を進め、二野工業団地へのアクセスを強化して企業立地に資するとともに、広域交通の利便性の向上を図ります。



北からの美濃金山城跡

元気な地域社会づくり

- ◆新たなエネルギー社会づくり事業(1億77万円)
可児市再生可能エネルギー戦略に基づき、産学官の連携による新たな産業を創出することで、地域の活力を生かしたまちづくりを推進します。

重点方針 4 “まち”の安全づくり (41億187万円)

災害に強い安全な“まち”づくり

- ◆雨水対策事業(公共下水道事業特別会計)(9,940万円)
集中豪雨による浸水被害を軽減し、市民の生命及び財産を守るため、雨水排水計画に基づき、排水路整備を行います。
- ◆防災行政無線整備事業(7,500万円)
防災行政無線の老朽化に対応した整備を行います。災害対策本部と避難所、関係機関をデジタルMCA無線で繋ぐことにより、防災情報の共有化や伝達が迅速かつ正確に行うことができるようにします。

安心して住める“まち”づくり

- ◆ライフライン機能強化等事業(水道事業会計)(1億4,650万円)
耐震性能に劣る配水場・ポンプ場施設について耐震補強を行い、基幹管路(送水管・配水本管)については敷設替を行い耐震化を図ります。これにより巨大地震時でも安定した給水を確保します。

幸せを感じられる“まち”づくり

- ◆地域福祉推進事業(5,741万円)
地域福祉推進と社会基盤の充実を図るため、地域福祉計画(第2期)により地域福祉の担い手となる団体などが活動するために支援します。



防災行政無線操作卓

可見市社会貢献システム



本市においても、少子高齢化が急速に進んでいます。今後は働き手の世代が減ることにより市の税収が減少し、高齢者の増加などにより社会保障費などの支出が増大するため、これまでのような行政サービスを維持していくことが難しくなっていきます。そこで市は、地域を支える新たな仕組み「社会貢献システム」を構築し、モデル事業として4月から開始します。

社会貢献システムを構築

市は、安心して子育てをすることができ、高齢者も安気に暮らせるまちづくりを推進しています。その取り組みの一つとして、市民、市内の事業者、そして市がそれぞれの役割を担い、一体となって、持続可能な新たな仕組みである「社会貢献システム」を構築し、モデル事業として4月から開始します。

社会貢献システムの流れ

社会貢献システムとは、市民がボランティアに参加することでポイントを得られる「地域支え愛ポイント制度」と、ポイントと交換できる地域通貨「K-money(クマネー)」の発行により、少子高齢化対策の促進と地域経済の活性化を同時に図る仕組みです。

「地域支え愛ポイント制度」では、ボランティアを行った人がポイントを得、市が発行する地域通貨「クマネー」と交換することができます。

「クマネー」は、市内の協力店での買い物などに使うことができます。協力店には、商品やサービスとの引き換えを行うにあたって利用者にそれぞれプレミアムサービスの提供をさせていただきます。

また、協力店には「クマネー」を市内の金融機関で換金する際に、額面の1%相当額を「社会貢献協力金」として負担していただきます。

さらに、市は支出する助成金や報償費の一部を「クマネー」で交付します。

「クマネー」が市内で循環することにより、地域経済が活性化されます。

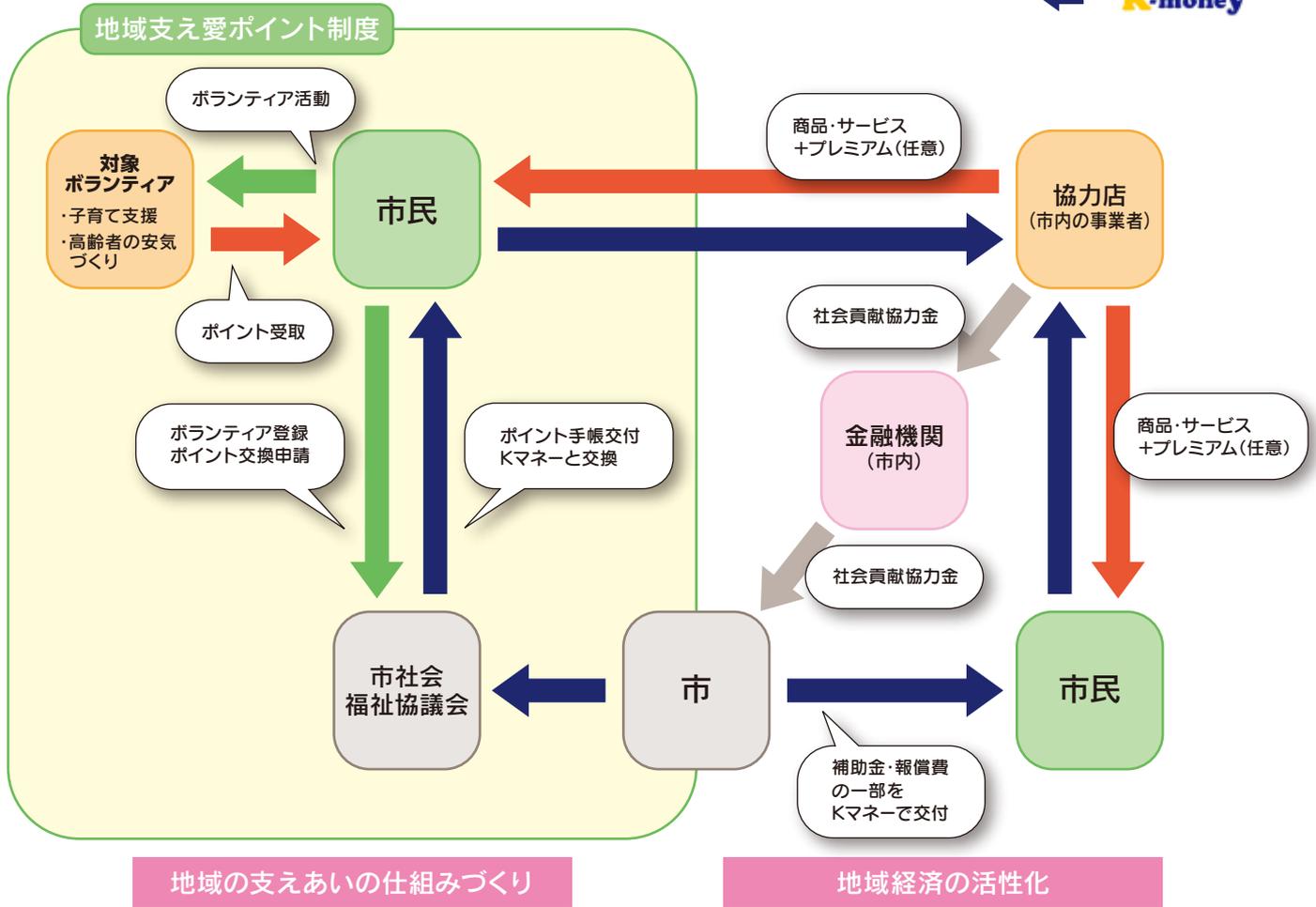
地域支え愛ポイント制度とは

子育て世代が安心して子育てできるようなボランティア活動や高齢者が安気に暮らせるようなボランティア活動を行った人に、市が「地域支え愛ポイント」を交付する仕組みです。

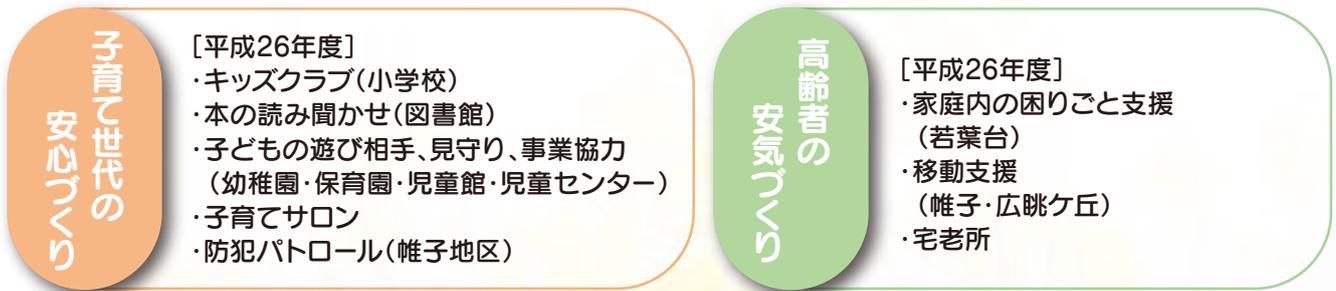
市が指定する対象ボランティア活動を行うと、その活動実績に応じて「地域支え愛ポイント」を受け取り、「地域支え愛ポイント手帳」に1年間貯めていただきます。貯めたポイントは、翌年度にポイント数に応じた「クマネー」と交換することができます。

対象となるボランティアは、「子育て世代が安心して暮らせるための活動」と「高齢者が地域で健康、安気に暮らせることにつながる活動」とします。平成26年度については8つの活動を指定し、平成27年度以降、順次拡大していきます。

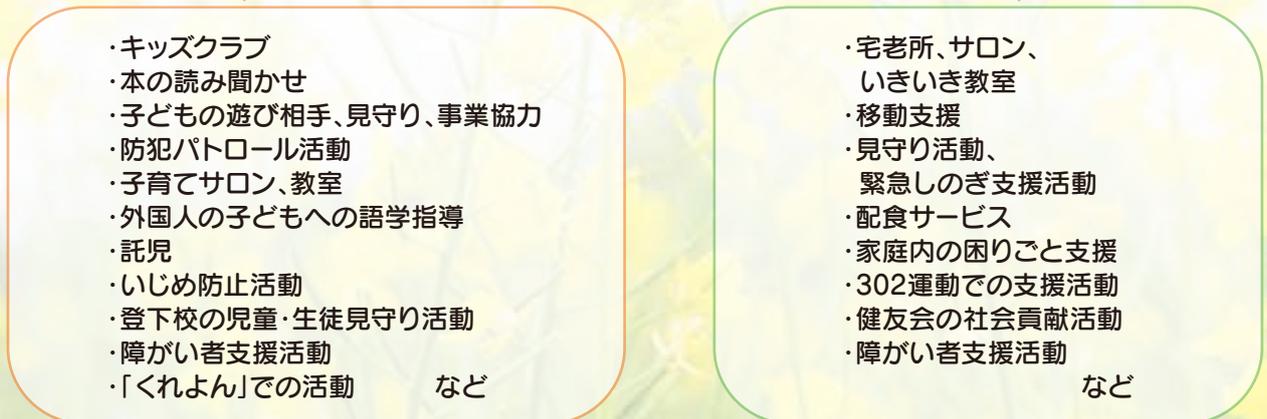
可児市社会貢献システム 概要図



対象となるボランティア活動

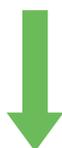


順次拡大



地域支え愛ポイント制度に参加するには

①ボランティア登録



- ・対象ボランティアを行おうとする人は、ボランティア登録をします。
- ・登録申請書に必要事項を記入し、市社会福祉協議会へ提出します。
- ・登録すると「地域支え愛ポイント手帳」が交付されます。ポイント手帳は年度ごとに発行されます。



②活動の実施・ポイントの受け取り



- ・対象ボランティアを行います。活動実績を申告し、実績に応じてポイントシールを受け取り、ポイント手帳に貼付します。

活動1時間で1ポイント交付 1日2ポイント、1年間で100ポイントを上限



③ポイントの交換

- ・年度(4月から3月末)ごとに1年間のポイントを集計し、活動した翌年度の4月から5月末にポイント交換を申請します。ポイント手帳とポイント交換申出書を市社会福祉協議会に提出します。
- ・1年間に貯めたポイント数に応じて、「Kマネー」に交換します。

10ポイントで「Kマネー」1枚(千円券)と交換

地域通貨「K-money」

地域通貨「Kマネー」は、市内の協力店でのみ使用することができ、商品・サービス等と引き換えることができます。

発行の概要

○市が年に二回(4月1日・10月1日)発行します。

○使用できる期間は、発行日から1年間(券面に有効期限の表示あり)です。



K-money (Kマネー)

○種類は千円券一種類のみです。

○地域支え愛ポイントとの交換で交付します。

○市の助成金等の一部を「Kマネー」による交付に切り替えます。

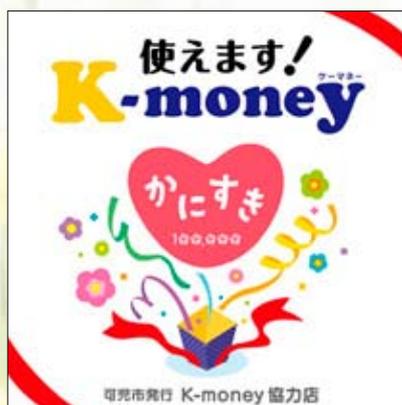
○平成26年度は「Kマネー」の販売を行います。

「K-money」の利用について

○市内の協力店で商品の購入、サービスの利用などに使用できます。

○プレミアムとして、特典が受けられます(一部の協力店を除く)。

○協力店は、店頭に掲示したステッカーもしくはポスターを掲示します。



このマークのお店で使えます

○おつりは出ません。

○一部の商品、サービス等には、利用できない場合があります。

なお、協力店及びプレミアムの内容については、今後、市ホームページ、可児商工会議所ホームページなどでお知らせします。

社会貢献協力金

「社会貢献システム」においては、協

力店として登録した事業者にも、地域を支える一員としての役割を担っていただくこととなります。

協力店は事業所の地域社会への貢献として、受け取った「Kマネー」を換金する際に、額面の1%を「社会貢献協力金」として負担していただきます。これは「地域支え愛ポイント制度」を行うための財源として活用します。

また、「Kマネー」の換金および「社会貢献協力金」の収納事務については、市内の金融機関に地域社会への貢献として、無償で協力をいただきます。

K-money 協力店を募集

「Kマネー」を利用することのできる「Kマネー協力店」を募集しています。

市内の事業者で、社会貢献システムに協力したい、また、消費拡大による売り上げアップにつなげたいという事業者は、ぜひ協力店に登録してください。

募集期間 随時受け付けます
参加要件

- ① 市内に店舗を有する事業者
- ② 社会貢献システムに賛同し、市へ社会貢献協力金を負担していただける事業者

※協力店は、「Kマネー」利用者への

「プレミアム」の付加をお願いします(参加要件とはしません)。

※「Kマネー」の換金受け取りには、市内の金融機関の口座が必要で

す。
※協力店の情報及びプレミアムの内容については、商工会議所ホームページ、市ホームページなどへ掲載します。

ボランティア説明会を開催

地域支え愛ポイント制度の対象ボランティアに参加を希望する人を対象に、説明会を開催します。

「地域支え愛ポイント制度のしくみについて」と詳しく知りたい、「ボランティアをやってみたい」と考えている人はぜひ参加してください。

期日 4月17日(木)
時間 午後1時30分～
場所 福祉センター

問合先

- 「Kマネー」の発行、社会貢献システムについて 地域振興課
- 地域支え愛ポイント制度、ボランティア説明会について 市社会福祉協議会 ☎②1555
- 協力店募集について 可児商工会議所 ☎①0011

「K-money」で交付します 可児市住宅リフォーム助成事業

市は市内経済の活性化を図るため、市内事業者に依頼して行う住宅リフォーム工事に対して、「Kマネー」で助成します。

対象者(要件を全て満たすこと)

- ◆ 市内在住で、市税や負担金などの滞納をしていない人
- ◆ 工事を行う住宅の名義人であり、その住所に住民票のある人

対象住宅

個人住宅、併用住宅(居住分のみ)、集合住宅(占有部分のみ)および住宅に付属する外構
※過去に当該助成事業の交付を受けた住宅と対象者は除きます。

対象工事(要件を全て満たすこと)

- ◆ 対象住宅の修繕、模様替え、改装など
- ◆ 工事費が50万円以上(消費税除く)のもの
- ◆ 平成26年4月1日以降に契約し、6カ月以内かつ年度末までに完成するもの
- ◆ 市内に本社を有する事業所または市内に住所を有する個人事業主に依頼して行うもの
- ◆ ほかの制度により補助を受けていないもの

助成額

工事費の10%に相当する額(千円未満切り捨て、10万円を限度とします)を「Kマネー」で助成します。

申請方法

申請書と必要書類を産業振興課へ提出する。

※必ず着工前に申請してください。 ※予算の範囲内の助成となります(先着順)。

問合先 産業振興課

若い世代と地域の課題を話し合おう

可児高等学校の取り組みを市と市議会が支援

可児高等学校では平成25年度から、地域課題解決型キャリア教育「エンリッチプロジェクト」を行っています。このプロジェクトの目的や内容について取り上げます。

可児高等学校の取り組み目的

可児高等学校では、平成25年度から、地域課題解決型キャリア教育「エンリッチプロジェクト」を行っています。この事業は、生徒が様々な職業や経験をもち大人との関わりを通して、自分と社会や学問とのつながりを考え、学ぶ意味を実感し、志を立て、その実現に向けて全力投球できるようにすることを目的としています。

そして、送り出した生徒が、進学先で地域課題の解決に必要な広い視野や高い専門性を身につけ、ふるさとを思っ自分らしく活躍することが期待されます。

これは可児高等学校にとっても、市の将来にとっても大切なことであるため、昨年度、市と市議会はこの活動に対して職員を講師として派遣したり、議場での成果発表会を行うなどさまざまな支援を行いました。

可児高等学校の取り組み内容

この事業の取り組みとして、可児川の環境調査ではスタッフとして活動するため、市職員と打ち合わせ、参加する子どもたちのための紙芝居の作成を行い、調査に参加しました。また、防災クロスロード^(※)体験や地域課題講座を行い、市の課題などを学びました。市長講演では、担当生徒が事前取材を

※防災クロスロード…災害時にさまざまな選択を迫られる場面で、どう判断するかを考え、議論するゲーム

生徒が惜しみなく勉学に励む支えとなる、志や学習意欲が高まる場を設けていただき、有難く思っております。プロジェクト名の「エンリッチ」は「縁リッチ」「縁立地」「縁立知」とも書き、ご縁を大切に、地域の発展と生徒の知性向上を一体的に推進しようという願いが込められております。今後、生徒がお世話になる機会が増えようかと存じますが、ご支援の程、よろしくお願い申し上げます。



うえむら ちから
上村 力校長

可児高等学校



ふかの はるな
深野 陽菜さん

私はキャリア教育で関わった大人の方々の言葉を聞いて、今の勉強を毎日続けることが、私がめざす保健師の仕事に打ち込んでいく土台になることに気づきました。そして、勉強する意味や価値を感じ、がむしゃらに勉強できるようになりました。これからも毎日一生懸命がんばって志望校に合格し、授業や実習に全力で取り組み、広い視野をもった大人になって、可児市の役に立ちたいです。



8/3 (土) 可児川環境調査



8/7 (水) 防災クロスロード



10/7 (月) 地域課題講座①



11/18 (月) 市長講演会



12/21 (土) 多職種連携教育



2/10 (月) グループ討議

可児高等学校の取り組み一覧 (平成25年度)

実施日	内 容	参加生徒
6/28(金)	オリエンテーション(市職員)	17人
7/13(土)	市主催「可児川の環境調査」へのスタッフ参加にむけた事前学習	30人
8/3(土)	上記「可児川の環境調査」へのスタッフとして参加	20人
8/7(水)	防災クロスロード体験 (市職員・可児高校教職員などとの共同課題解決活動)	19人
10/7(月)	地域課題講座①「少子高齢化問題」 (高齢福祉課・健康増進課職員)	16人
10/21(月)	地域課題講座②「財政問題と経済政策」 (財政課・経済政策課職員)	10人
11/18(月)	市長講演会(1年有志6人が運営)	全校
12/21(土)	地域医療の多職種連携教育への参加 (揖斐郡北西部地域医療センター)	23人
2/10(月)	継続的に活動してきた生徒による報告と提言 (市議場)	24人
	介護を課題としたグループ討議 (市議会議員・介護専門職)	

行い、講演会運営をしました。
地域医療と関わる勉強会では専門家に交じって、グループ討議や意見交換に参加しました。

成果と今後の取り組み

この事業に参加した生徒は議場において活動報告を行い、「大人との関わりを通して視野が広がった。答えのない課題にも挑戦する意欲が湧いた」「将来に対する思いが強くなり、目標が明確になり、学習する目的意識が高まった」などの感想を述べました。

併せて「地域のさまざまな課題について立場を越えて話し合う場を設け、高校生を始めとした若い世代を参加させて欲しい。」という提言も行いました。可児高等学校では、平成26年度もこの事業を推進する方針です。

このように、高校生を始めとする若い世代を、地域の様々な活動に迎え、地域の課題と一緒に解決していくことが、地域の発展に繋がるのではないのでしょうか。

問合せ

- 市の支援について 総合政策課
- 市議会の支援について 議会事務局
- 可児高等学校 ☎10000



富田 成輝市長

可児高等学校の「地域課題解決型キャリア教育」に参加した生徒の皆さんは、市職員を始め、多くの「大人」と接し、様々なことを学び、色々な考え方や世界があることに気づいたと思います。この活動を契機に自分で自分の殻を作らずに、どんどん色々なことに触れて、経験を積み、素晴らしい人生、素晴らしい未来を作っていただけることを期待しています。

市長 / 市議会

議場での「地域の様々な課題に取り組む場に、高校生を始めとした若い世代を参加させて欲しい」との提言の後、その実践として介護を課題としたグループ討議を、議員や介護専門職の方と行っていただきました。このような大人と交流する場を作っていくことが、地域の課題解決の方法の一つになると思います。今後も議会は市長と相談しながらこのような場を増やしていきたいと思っています。



川上 文浩議長

市民講師の募集も行っています。

興味のある人は市ホームページをご覧くださいか、生涯学習文化室まで問い合わせください。

11 藤かご編みを体験してみよう！(初心者対象)

「くずかご(樹脂容器付)・丸かご・ペットかご(ねこ・うさぎ・犬から選択)」の3作品を作ります。かわいくて実用的です！

期 日 5月27日(火)、6月3日(火)、10日(火)【全3回】
時 間 午後1時～3時30分
場 所 広見公民館ゆとりピア
講 師 高橋久義 対象者 成人
定 員 15人
参加費 1,500円(1回分)
持ち物 タオル、工作用ハサミ、持ち帰り用の袋



12 太極拳で、イキイキ生活

太極拳で、心身元気になろう！

期 日 5月29日(木)【全1回】
時 間 午後1時30分～3時
場 所 広見東公民館
講 師 荒木真奈美
対象者 成人 定 員 40人
参加費 無料 持ち物 飲み物



14 骨盤コンディショニングヨガ教室

身体を整えてみませんか？
骨盤を調整してゆがみを整え、腰痛や肩こり、頭痛等不調を改善。またむくみや冷えの予防。素敵なボディを手に入れませんか？

期 日 5月13日～6月24日毎週火曜日
※6月3日を除く【全6回】
時 間 午前10時～11時
場 所 錬成館
(谷迫間 B & G 海洋センター隣)
講 師 山口静江
対象者 成人男女
定 員 40人
参加費 2,700円
(保険料含む)

託児あり 1人につき1,200円
(6回分・要事前申込・返金不可)
※申込時に名前・性別・年齢をお知らせください。



13 ふるさと発見～可児郡新四国八十八ヶ所めぐり～

ふるさとを再発見してみよう。

期 日 ①5月20日(火)、②6月10日(火)、③6月21日(土)【全3回】
時 間 ①②午前10時～正午 講義
③午前9時～午後2時 下恵土地区を巡ります。
講 師 可児郡新四国八十八ヶ所めぐり実行委員会
場 所 広見公民館ゆとりピア
対象者 成人 定 員 20人
参加費 資料代 500円(3回分)

「生涯学習相談」を開催

生涯学習のきっかけを探している人など、気軽にお立ち寄りください。

場所 文化創造センター・アーラ

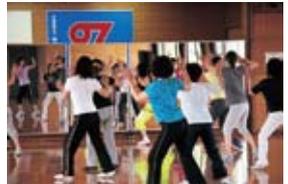
相談日	時間
4月 5日(土)、27日(日)	午後1時～4時
5月 18日(日)	問合先
6月 7日(土)、15日(日)	NPO法人生涯学習かに
	☎ 090(6590)4285

15 レッツ！ラテンエアロ教室

軽快なリズムに合わせて踊ってみませんか？
体幹部を使った特有の動きがウエストのシェイプアップ、脂肪燃焼に効果的です。

期 日 5月8日～6月26日毎週木曜日【全8回】
時 間 午前10時～11時
場 所 錬成館
(谷迫間 B & G 海洋センター隣)
講 師 磯村尚子
対象者 成人男女
定 員 40人
参加費 3,600円
(保険料含む)

託児あり 1人につき1,600円
(8回分・要事前申込・返金不可)
※申込時に名前・性別・年齢をお知らせください。



体育連盟主催講座⑭～⑮

問合先 市体育連盟 ☎ 286600

講座の応募方法

講座の受講希望者は、下記の要領に従って、往復はがきで応募してください。

受講資格 市内在住または在勤(勤務先を明記)の人
申込方法 1講座につき一人1枚の往復はがきで応募
送付先 生涯学習文化室
申込締切 4月21日(月)

※当日消印有効。持参する場合は4月21日(月)午後5時15分までに同室に必着。

抽 選 応募者多数の場合は、4月23日(水)の午後3時から市役所4階生涯学習文化室で公開抽選を行います。

結果通知 講座の案内や抽選結果は、返信用はがきでお知らせします。
そのほか 定員に満たない場合は講座を中止したり、また都合により日程などの一部に変更があることをご了承ください。講座の申込み状況は、随時、市のホームページ内の「うるおいライフ」で見ることができます。

往復はがきで
どんどんご応募を！

<input type="checkbox"/> 返信 5090292 生涯学習文化室行 (自分の氏名) (自分の住所)	広見一丁目1番地 (何も記入しないでください)
<input type="checkbox"/> 返信 0000000 (自分の氏名) (自分の住所)	講座番号 _____ 講座名 _____ 住所 _____ 氏名 _____ 年齢 歳 _____ 電話番号 _____

問合先 生涯学習文化室

うるおいライフ

Vol. 86

① 歴史講話～木曾川河畔を歩く～

太田橋下流に残された材木改番所・流木杭跡などを古地図で巡り、木材の川下りについての話をお聞かせします。

期 日 ①5月7日(水) ②21日(水)【全2回】
 時 間 午前9時30分～11時30分
 場 所 福祉センター 講 師 大野邦雄
 対象者 成人 定 員 20人
 参加費 800円(資料代) 持ち物 筆記用具

⑥ 運気を変わる～パワーの感じ方・活かし方教室～

癒しのパワー体験と潜在意識を活性化して、人生の危機を乗り越える、あなただけのパワーカードを作成します。

期 日 5月15日(木)、22日(木)、29日(木)【全3回】
 時 間 午前10時～11時30分
 場 所 広見公民館ゆとりピア
 講 師 矢富恭次 対象者 成人 定 員 12人
 参加費 500円 持ち物 筆記用具

② おしゃれに！花アレンジ

かわいいキャラクターのアレンジや、アイデアを生かしたアレンジを、3作品作ります。

期 日 5月8日(木)、22日(木)、6月12日(木)【全3回】
 時 間 午前10時～正午
 場 所 広見公民館ゆとりピア
 講 師 矢野千恵子
 対象者 成人女性
 定 員 15人
 参加費 3,300円(3回分)
 持ち物 新聞紙、はさみ



⑦ 鮮やかで堅牢な藍の生葉染め～ランチョンマット～

講師が自宅で丹精込めて育てた藍を使います。自然素材で体にやさしいランチョンマットを3種類の絞りで作ります。

期 日 5月19日(月)、6月16日(月)、30日(月)【全3回】
 時 間 午後1時30分～3時
 場 所 春里公民館
 講 師 堀部すみゑ
 対象者 成人 定 員 15人
 参加費 1,500円
 持ち物 1日目 絞り=裁縫道具
 2日目 染め=ゴム手袋



③ 整膚健康講座～自分でできる肩こり・腰痛・高血圧の改善～

21世紀の「ひびける健康法」整膚、多くの方が悩まされる、肩こり・腰痛・高血圧の改善法を伝授します。

期 日 5月10日(土)、17日(土)【全2回】
 時 間 午後1時～2時30分
 場 所 広見公民館ゆとりピア
 講 師 小川いくよ
 定 員 30人 対象者 どなたでも
 参加費 2,500円
 持ち物 2日目=クッション、まくら



⑧ 花まゆアクセサリを作ろう！

植物染めのまゆでコサージュやブローチ、ペンダントを作ります。まゆで作ったアクセサリは軽くて丈夫ですよ。

期 日 5月23日(金)、30日(金)、6月6日(金)、13日(金)【全4回】
 時 間 午前10時～11時30分
 場 所 広見公民館ゆとりピア
 講 師 近藤三千代
 対象者 成人 定 員 10人
 参加費 2,000円
 持ち物 はさみ、ボンド、手ふき、千枚通し



④ アロマ～脳と嗅覚のつながりを簡単アロマで暮らしに～

①ルームリフレッシュナー ②ディフューザーを作り、香りで脳に刺激を与えるレッスンです。認知症予防にもつながります。

期 日 ①5月12日(月)、②6月9日(月)【全2回】
 時 間 午後1時～2時30分
 場 所 広見公民館ゆとりピア
 講 師 坂井ともこ
 対象者 成人(認知症に関わりのある人歓迎！)
 定 員 15人 参加費 3,000円(1回)
 持ち物 筆記用具、持ち帰り用の袋



⑨ 本格そば打ち体験講座～うちたてのそばの香りを楽しもう～

個別指導により本格的なそば打ちが体験できます。二八そばの打ち立ては、非常に香りがよいので一度体験してみてください。

期 日 5月25日(日)【全1回】
 時 間 午前9時30分～午後2時
 場 所 福祉センター
 講 師 姫治そば同好会
 対象者 そばが好きな人
 定 員 20人 参加費 1,000円
 持ち物 エプロン、三角きん(バンダナ)、手ぬぐい



⑤ かな書道！～美しい線をかいて楽しみましょう～

希望に応じて肉筆手本で、個人指導をします。

期 日 5月12日(月)、19日(月)、26日(月)、6月2日(月)、16日(月)、23日(月)【全6回】
 時 間 午後1時～3時
 場 所 福祉センター 講 師 玉置尚華
 対象者 初心者から経験者までどなたでも
 定 員 15人 参加費 2,000円(1カ月)
 持ち物 すずり、用紙、ブンチン、筆(習字道具)

⑩ 木のスプーンを作って、使って・・・食を考える

森からの恵みを考え、自身の思いを形として削り出す講座です。小刀・彫刻刀、紙やすりなどを使います。

期 日 5月25日(日)【全1回】
 時 間 午後1時30分～4時(受付 午後1時)
 場 所 広見東公民館
 講 師 長谷川彰 対象者 成人
 定 員 8人 参加費 1,200円
 持ち物 作業のできる服装、あれば小刀・彫刻刀、飲み物、タ



可児工業高校体験ブースの様子

2/23 未来へつなごう みんなで環境まちづくり

広見公民館ゆとりピアで、可児市環境フェスタが開催されました。市民団体・事業者・行政の3者で開催するこの催しは、今回で14回目となります。

気象予報士による講演や市内4小学校の児童による環境学習の成果発表が行われたほか、参加団体のブースでは展示や体験、無料配布などそれぞれ趣向を凝らした催しがあり、たくさんの来場者が環境について楽しく学んでいました。

2/26 小中学校の活動が表彰

環境や体育、図書などにおける取り組みについて表彰を受けた市内の小中学校の児童生徒が、その成果を市長に報告しました。

表彰を受けたのは蘇南中学校、今渡南小学校、帷子小学校、東明小学校、南帷子小学校の5校。

児童や生徒は賞状やパネルを見せ、活動を通じて感じたことや受賞の感想を語り、これからも活動を続けていきたいと市長に伝えました。



取り組みが表彰された児童生徒



商品のトートバッグを手にする生徒

2/26 私たちが開発したバッグを販売します

広陵中学校の生徒が市長を訪問し、昨年10月に立ち上げた模擬会社「TOP」の活動を報告しました。

これは広陵中で行うキャリア教育の一環として行われている活動で、生徒が自ら出資金を募り、商品開発から販売までを行う中で会社を設立したものです。

生徒たちは開発したトートバッグを市長に見せ、商品を作る際の工夫やこれまでの活動を報告し、販売への意欲を見せました。

2/27 子育てハンドブックを協働発行

市は、住宅地図メーカー「ゼンリン」と協働で子育てハンドブック「きっずナビ」を発行することとなり、協定書を締結しました。

「きっずナビ」には、市の子育て支援情報のほか、公共施設の案内、医療機関のリストなどを分かりやすく掲載します。7月には、小学生未満の子どもがいる世帯に配付する予定です。

製作に掛かる費用は、掲載する企業広告料で賄います。



協定を結んだ岡野岐阜営業所長（右）と富田市長



富田市長（左）に答申する橋本委員長

2/27

いじめ防止 基本方針案を答申

市いじめ防止専門委員会は、いじめ防止に関する具体的な行動指針をまとめた「いじめ防止基本方針」案を富田市長に答申しました。

基本方針では、いじめ防止策や相談体制、連携について定めており、早期発見や当事者へのケアについても触れています。

橋本委員長は「市の基本方針により、学校でも基本方針を作りやすくなると思います」と話しました。

3/9

お父さんと一緒に楽しいね

兼山で親育ち講座「可児の歴史を学んで健康づくり講座」が開催されました。

父親の育児参加や母親に休息をプレゼントするという目的で参加者を「父親と子」に限定したこの講座には、19組49人の親子が参加しました。

参加した親子は美濃金山城跡を巡るスタンプラリーや、昼食には親子で作ったおにぎりを頬ばるなど、父と子の時間を楽しんでいました。



講座に参加した皆さん



ベビークラス参加者の様子

3/11

親も子どももリラックス

総合会館で、生後2～6カ月の子とその親を対象にしたベビークラスが開催されました。クラスでは赤ちゃんとの生活、産後のからだについての講話、参加者同士の交流が行われました。

保健師による講話や簡単なストレッチで身体と心をほぐした後に交流が始まると、同じ年頃の子どもを持つ親同士で会話も弾み、リラックスした一時を過ごしていました。

広
告

桜の名所

こ じょうざん

古城山と蘭丸ふるる里の森

春の訪れとともに、日本を象徴する桜が開花。短期間のパフォーマンスゆえに、人々の目を楽しませます。中でも、蘭丸ふるる里の森の千本桜は見事です。山腹一面が白化粧。展望台からの眺望も格別です。公園のある山は、約450年前に城が築かれ、地元の人々に「シロヤマ」（古城山）と呼ばれ、親しまれてきました。国史跡・美濃金山城跡として保存されていて、曲輪や石垣などを見学することができます。

4月6日（日）には桜まつりが行なわれ、例年大変な賑わいです。林の散策路やバーベキュー設備などもあり、季節を問わず気軽に楽しめます。ぜひ一度訪れてみてはいかがでしょうか。



ふるる里の森の桜



桜まつりで城跡を解説

問合せ先 教育文化財課

ご存じ
ですか？

税の豆知識 Vol.2

パート収入と税金

最近では、パートでお勤めの主婦も多くなっていますが、「夫の扶養になっているのに、なぜ妻本人に税金がかかるのですか？」というお問い合わせも増えてきています。

そこで、今回の豆知識では、所得税・住民税がいくらから課税されるかをまとめてみます。

パートでの収入は基本的に「給与」なので、パート勤めのみの方の場合、税金がかかる可能性は下表のようになります。

給与収入金額 (1年間のパート収入)	妻自身に税金がかかるかどうか	
	所得税	住民税
93万円以下	かからない	かからない
93万円超 103万円以下	かからない	かかる
103万円超	かかる	かかる

注意事項

- ・妻本人が受ける控除の内容によっては、収入が93万円、103万円を超えても、税金がかからない場合もあります。
- ・税法上の扶養は、健康保険制度上の扶養とは異なります。



問合せ先 税務課



ご自宅に伺います！

スマイルママ訪問

市は子育て支援策の一つとして、概ね生後4カ月までの第2子以降となる子どものいるすべての家庭に、子育て経験者であるスマイルママが訪問する事業を行っています。

育児に関する気軽なおしゃべりを通じて、困りごとや心配な点があれば、相談内容に応じた機関・窓口を紹介します。

また、保護者の皆さんへさまざまな育児情報を提供します。

訪問方法 スマイルママから対象となる家庭に電話をかけ、保護者の都合を伺います

訪問時間 平日の午前9時頃から午後5時頃（訪問時間はおよそ30分程度）

訪問内容 育児相談、母子保健事業や子育て支援情報の提供、身体計測（希望者のみ）など



問合せ 子育て課

早寝、早起き、朝ごはん 簡単！朝ごはんレシピ Vol.22



簡単すまし汁

【材料（4人分）】

とろろ昆布 6g / みつば 20g / 梅干し 1個 / 白ごま 少々 / 昆布茶 小さじ1 / お湯 600cc / しょうゆ 適宜

【作り方】

- ① みつばは1cmくらいに切っておく。
- ② お椀にとろろ昆布、梅干し、白ごま、昆布茶を入れて、お湯を注ぐ。
- ③ 最後に①をちらす。
お好みでしょうゆを加えて、味を調える。

【栄養成分（1人当たり）】

エネルギー 8kcal / カルシウム 25mg / 食物繊維 0.9g



コメント・ポイント

忙しい朝、手軽に出来てとてもヘルシーです。
梅干しは、疲労回復にもいいですよ。

問合せ 健康増進課



ようこそ！ 市長室へ

13



「可児市発・支えあいづくり」 社会貢献システムとKマネー

東日本大震災から3年が過ぎました。私たちが再確認した「絆」や「支えあい」の大切さは、超高齢社会を迎えるためのキーワードでもありません。ノスタルジーではなく、現在から未来に向かう現実の社会で、新たな支えあいをどのように構築してい



ボランティア活動（移動支援）

くのか。可児市オリジナルの試みが、始まるうとしています。市民、事業者、行政が協力して取り組む仕組みづくり「社会貢献システム」です。

注目点1。絆、支えあいの主役は「人」です。社会貢献ボランティアに参加する市民が多いことは可児市の強みです。その強みを更に拡げる、特に若い世代につなぎ、持続可能な世代間の支えあいとする。そのため仕掛けがポイント制度。キッズクラブや宅老所、移動支援など、公共的なボランティア活動に対して、市民の感謝の気持ちをポイント化する「地域支え愛ポイント制度」です。

注目点2。地域を支えるボランティア活動をポイント化し、それが同時に地域経済の活性化に寄与する仕組みが「K・money」。ボランティア活動で貯まったポイント



地域支え愛ポイント手帳

は、市発行の地域通貨・Kマネーに交換して、市内の協力店で使ってもらえます。市内でお金を循環させる、地域経済活性化の仕組みです。Kマネーを公共目的に寄附してもいいですよ。

注目点3。持続可能な仕組みにするための財源確保が大きな課題です。かつてのプレミアム商品券のように、その財源を貴重な税金のみに頼っては限界があり、単発で終わってしまいます。そのためお願いするのが「社会貢献協力金」です。これは、事業者の皆さんがKマネーを換金する際に、額面額の1%をご負担いただき、この仕組みの財源とさせていただきます。市民の力を



K・money (Kマネー)

お借りすると同時に、市内事業者の力もお借りするものです。協力事業者さんには、Kマネーにおまけや割引などのプレミアム（付加価値）を付けていただくこともお願いいたします。事業者さんのアイデア、知恵で、Kマネーの魅力をどんどん育てていきたいと思えます。

KマネーのKは、可児市、貢献、経済、協力、活性化などの頭文字です。多くの市民、事業者の皆さんに、ご参加、ご協力いただき、可児市発の支えあいをつくっていただくと願っています。

可児市長 三好成伸

広報かには、ボランティアグループ「音訳・ヴォイスの会」の皆さんにより音訳されています。音訳版を希望する人は、図書館本館へご連絡ください。



記念冊子「オーイしんちゃん」好評発売中!

市民・行政一体型フェイスブック「かにすき」運用中
投稿者を募集中!!
希望者は (kouhou@city.kani.lg.jp) に申し込みください。



お詫びと訂正
広報かに3月15日号に折り込み配布しました「平成26年度ごみ・リサイクル資源収集日程表」収集地区「久々利・羽崎・二野・緑ヶ丘・羽生ヶ丘・瀬田・柿田・しらすぎ・洲之上・兼山」の3月の金物類・粗大ごみ収集日に一部誤りがありました。お詫びして訂正します。
正：3月20日(金)
誤：3月20日(火)

図書館だより

市立図書館 本館(広見) ☎② 5120
帷子分館 ☎⑥ 8530
桜ヶ丘分館 ☎④ 3473

休館日 本館・分館共通 毎週月曜日、25日(金)

展示のご案内(本館)

「読みくらべ絵本 かぐやひめ」展
(岐阜県図書館)
期間 3月29日(土)～4月24日(木)
日本の昔話「かぐやひめ」の絵本を集めました。光り輝く竹の中から現れた姫の物語は、「竹取物語」の名でも有名です。また、長編アニメ映画「かぐや姫の物語」にもなりました。様々な「かぐやひめ」の絵本を読みくらべてみましょう。

新しく入った本

二「乱丸 上・下」
宮本昌孝 / 著 (徳間書店)
一般書 「ドクちゃんは父になった」
野島和男 / 訳編著 (高文研)

「うるしの科学」
小川俊夫 / 著 (共立出版)
「直木賞物語」
川口則弘 / 著 (バジリコ)

〔児童書〕
「透明人間になった男の子のはなし」
サリー・ガードナー / 作
三辺律子 / 訳 (小峰書店)
「あかいありのぼけんえんそく」
かこさとし / 作・絵 (偕成社)
「巨大地震」京都大学防災研究所 / 著
(PHP研究所)

子ども読書の日

4月23日は、「子ども読書の日」です。図書館では、いつもと少し違う読み聞かせを行います。
○かにかっ子タイム
日時 4月26日(土) 午後2時～
場所 図書館本館3階 会議室
○ちびっこかにかっ子タイム
日時 4月24日(木) 午前11時～
場所 図書館本館2階 親子閲覧室
ぜひご参加ください!

MEDIA INFORMATION

CATV いきいきマイタウン 番組案内

ケーブルテレビ可見 (デジアナ7ch, デジタル12ch) で毎日放映中!!

4/5(土)～11(金)
●よろこそ!市長室へ
今回のテーマは、「可児市発・支えあいづくり～社会貢献システムとKマネー」。超少子高齢社会を迎えるために、新たな支えあいの仕組みをどのように構築していくのかお話しします。

4/19(土)～25(金)
●好きなのはカニダー
今回のテーマは、「社会貢献システムとKマネー」。社会貢献システムやKマネーってどういふものなのでしょう?カニダーがどのように利用したらよいのか、徹底的に調査しますよ。

4/12(土)～18(金)
●うるおいライフ
今月の特集にもある「うるおいライフ」。この春から何か新しいことに取り組みたいなあと思う人にもおすすめの講座が盛りだくさん。その中から2つを選んで番組内で紹介します。

4/26(土)～5/2(金)
●美濃桃山陶講座②
美濃桃山陶について理解を深めていただくとう開講したシリーズの第2弾。今回は、なぜ美濃桃山陶が可児で作られたのか?美濃桃山陶の誕生と可児が果たした役割についてお話しします。

放送時刻 月～金曜日 7:30・12:00・17:00・19:00・21:00・22:00
土・日曜日 7:30・12:00・14:00・19:00・20:30・22:00
※番組の内容や時間は変更することがあります。
※デジタル12chのデータ放送で、市政情報も発信しています。

FM rara 55 76.8MHz
KANI, MINOKAMO, MITAKE

放送中

災害など緊急時には、特別放送をします。

月～金の午前8時から、市政情報を、毎週土曜日の午前10時から、地域の市民活動などを放送しています。毎週木曜日の午前11時20分～11時40分は、市長や市職員が出演するコーナーもあります。お聴き逃しなく!



4月には市内各所に桜のたよりが届きます。
今年はどこまで花見におでかけになりますか。

市役所北側

心
の
風
景

230



桜



今月の一枚

4月オープンの市運動公園スタジアム、テニスコート(坂戸)のネーミングライツ(命名権)について、市は、2月20日に油圧機器メーカー「KYB」と調印を交わしました。

愛称はそれぞれ「KYBスタジアム」、「KYBテニスコート」になります。契約期間は4月から3年間で、年額500万円です。収入は、施設の維持費などに使用します。

市は、企業と市民と行政が運動を愛する象徴として、多くの人に大切にされる施設にしたいと考えています。



調印を交わした臼井社長(右)と富田市長

広報かに No.762
2014年4月1日号

編集・発行/可児市役所 〒509-0292 岐阜県可児市広見一丁目1番地
☎(0574)621111 ㊚(0574)610345 URL <http://www.city.kani.lg.jp/>

市の人口 100,771人 (男/49,942人 女/50,829人) 世帯数 39,154世帯(3月1日現在)
(前月より3人増・39世帯増、昨年同月より392人減、266世帯増)

「広報かに」4月1日号、1部当たりの印刷費は約13.23円(税込み)です。



広報かにには100%再生紙を使用しています。
植物油インキで印刷されています。